

生徒及び保護者各位

大分県立大分南高等学校
校長 三代 順一

今回の大雨により延期した期末考査の実施形態及び
予測不能な深夜の災害による危険・交通遮断等が発生した場合の対応について

1. 1学期 期末考査について

この度の大雨により実施できなかった7日（火）と8日（水）の考査について、メールにて連絡しているように13日（月）と14日（火）に行います。新型コロナウイルスによる休校のため1学期の日程が大きく変更せざるを得なかった中での延期であり、3年生の進路関係書類の作成日程等を考えるとこれ以上の延期は困難な状況です。よって両日は、事前に通学手段を確認の上、安全に十分配慮の上登校してください。公共交通機関の運行状況によっては、考査開始時間を遅らせ午後までかかることも想定していますので必ず昼食の準備をしておいてください。なお、登校が危険である・交通手段がなく登校できないと保護者が判断した場合は、生徒は自宅に待機しその旨学校に連絡してください。その日は公欠とし、考査については追試験等で対応する予定です。

2. 台風・大雨・水害・大雪・地震・津波等、自然災害発生時の対応について

上記のような災害が発生した場合の生徒への指示には次の3つがあります。

- ①安全に十分配慮の上、通常登校。無理な場合は自宅待機で学校に連絡を。
- ②自宅待機にて、次の連絡を待つように（時差登校または休校のいずれかとなる）
- ③臨時休校とする。情報収集を怠らず身の安全を最優先した行動をとること。

台風のように、事前に危険が想定される場合は、余裕をもって前日には指示を出しますが、今回のような予測不能な、また想定をはるかに超える深夜の局所的な大雨などの災害の場合には、本校生の通学範囲は広きにわたるため全体の状況を把握するのに時間がかかります。可能な限り早めの判断を行い、39メールおよび学校HPで連絡を行います。が、連絡前でも登校が危険である・交通手段がなく登校できないと保護者が判断した場合は、生徒は自宅に待機し、7時以降にその旨学校に連絡してください。

数年前から、過去に経験したことのないようなことが頻繁に起こる世の中になったような気がします。これからは、ますます自分で考え何をすべきかを判断できる力が重要となります。その力をつけるのが日々の授業です。授業に真剣に取り組み、いろんな意味での『生き残れる力』（この表現は、生徒の皆さんには伝えていません。）をつけましょう。